

農業農村工学会誌 第81巻6号

目次

ページ	
巻頭	付録 平成25年度農業農村工学会大会講演会プログラム
1	展望 関東の農業農村整備の現状と今後の展望 河津宏志
3~22	小特集 関東における農業農村工学の役割と今後の展開
3	農業農村整備にかかわる関東支部での研究活動と今後の役割 中村好男・内川義行・原田勝利・藤川智紀
7	東京都の農業振興と農業基盤整備施策について 朝長信次・太田純治・関本謙二・宇田川哲也
11	神奈川県都市農業推進のため展開される農地保全の取組み 笠木一行
15	千葉県の水資源開発施設の歴史と課題 吉岡敏幸・竹内 求
19	関東地域における農業水利施設に係る再生可能エネルギー 村田基次
24~35	技術レポート
24	北海道支部：北海道畑地帯での基盤整備における有機質資材の利用と課題 赤坂 浩・小林義宗
26	東北支部：液状化現象により被災した農業集落排水施設の復旧 人見嘉一
28	関東支部：畑地帯総合整備事業矢部地区における高盛土工法の検討 佐野公美
30	京都支部：排水路整備における環境配慮施設の簡易施工事例 川村一平・石川晶康
32	中国四国支部：泥水式シールド・推進工事における残土量予測の適正化 若林 孝・山根洋子
34	九州沖縄支部：松本地区の滑落崖における法面保護対策 佐々木優一
36	小講座 農業農村整備事業における業務継続計画（BCP）の取組みについて 大内英司
37~56	コミュニティ・サロン
38	私のビジョン 農業農村工学の入口 松井宏之
40	国内ニュース
41	スクール便り 伝統,そして先端へ—New 環境土木科を目指して— —青森県立五所川原農林高等学校 環境土木科— 島谷宏昭
43	Cover History 風薫る宿河原堰堤 —表紙写真由来— —神奈川県川崎市, 東京都狛江市— 中村貴彦
45	通信教育 技術者継続教育機構 第93回通信教育問題
49	部会報告 平成24年度農業水利研究部会活動報告
51	支部講演会報告 中国四国支部（第67回）
57	インフォメーション・コーナー

初夏の宿河原堰堤（中村貴彦）

多摩川から取水して川崎市多摩区から幸区まで流れる二ヶ領用水は神奈川県下で最も古い人工用水路である。その取水口が写真の宿河原堰堤と少し上流にある上河原堰堤。

写真の宿河原堰堤は、1974年の台風による増水で堤防を決壊する因となって自衛隊により爆破され堤防決壊の拡大を防いだが、19戸の家屋が濁流にのみこまれるという水害を引き起こしたところとしてつとに有名。テレビドラマ「岸辺のアルバム」のモチーフともなっており



Feature Section : The role of Agricultural Infrastructure Improvement and Rural Development
The Role of Kanto Branch Activities on Agricultural Infrastructure Improvement and Rural Development

NAKAMURA Yoshio, UCHIKAWA Yoshiyuki, HARADA Katsutoshi and FUJIKAWA Tomonori.....3
 Agriculture Promotion of Tokyo and Situation of Agricultural Infrastructure Improvement
TOMONAGA Shinji, OTA Junji, SEKIMOTO Kenji and UDAGAWA Tetsuya.....7
 Measures of the Farm Land Conservation Developed for the Kanagawa Urban Agriculture
 Land Promotion *KASAGI Kazuyuki*.....11
 History and Challenges of JWA's Water Development and Management in Chiba Prefecture
YOSHIOKA Toshiyuki and TAKEUCHI Motomu.....15
 Renewable Energy Concerned with Agricultural Irrigation Facilities in the Kanto Area
MURATA Mototsugu.....19

Technical Reports

Using Organic Fertilizer for Agricultural Infrastructure Improvement Project in Upland
 Fields of Hokkaido *AKASAKA Hiroshi and KOBAYASHI Yoshimune*.....24
 Restoration of Rural Sewerage Improvement Institution Suffered from Liquefaction
HITOMI Yoshikazu.....26
 Study of High Embankment Construction in the District Area Yabe Integrated
 Upland Field Improvement Project *SANO Kumi*.....28
 The Case of Simple Construction of the Environmentally-friendly Institution in Drainage
 Channel *KAWAMURA Ippei and ISHIKAWA Akiyasu*.....30
 Adequacy of Surplus Soil Evaluate Prediction for Slurry Shield
WAKABAYASHI Takashi and YAMANE Hiroko.....32
 Scarp Slope Protection Measures in the Area of Matsumoto
SASAKI Yuichi.....34

Technical Word

Introduction of Business Continuity Plan in the Agricultural and Rural Development Project
OUCHI Eishi.....36

お知らせ

○東京農業大学地域環境科学部生産環境工学科教員の公募について.....23
 ○「第17回尾瀬賞」の募集について.....40

くの人に記憶されていよう。

その後1999年になって少し下流に新たな堰が造りなおされたのが現在の宿河原堰堤。魚道も設備されたより強固な造作となった。多摩川を渡る小田急、京王両線からも遠望でき幅広の多摩川の光景にはよいアクセントとなり、同時に用水路に導くという河川の装置の大事さを示してくれることになっている。この写真からはかつての水害は想像できない。けれども台風時、増水した河川の中で孤軍奮闘するかのようこの堰を見ると、ついかつての災害が思い出される。
(講評 東京造形大学名誉教授 柳本尚規)